

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

児童数 360名 No.83



令和3年10月20日 文責 校長 林 寛 ポカもん

10月になったというのに、昼間は気温が30℃を越す真夏日が続き、昼休みの外遊びの時間を制限する日が続きましたが、先週末から少し秋らしい日になってきました。稲刈りが済んだ田も多くなりました。昔は稲刈り後の田で遊ぶ子供たちをよく見かけましたが、最近はほとんど見なくなりました。学校の西側の田んぼは、刈り取った稲をガードレールなどに干してあります。昔ながらの風景で、懐かしさを感じます。

命はひとつ

先週、12日(火)に佐賀市神野西交差点で高齢男性が運転する普通乗用車が小学生2人に接触する人身事故が発生しました。また、翌13日(水)にも小城市三日月町で小学生が下校中に事故にあっています。子供たちには放送を使って、登下校中の安全について呼びかけたあと、各クラスで担任による指導を行いました。歩道にいれば絶対大丈夫ということはありません。「命はひとつしかない」「自分の身は自分で守る」ことを押さえながら各家庭でもご指導をお願いします。

10月24日(日) ファミリー参観日

次の日曜日は2学期になって初めての授業参観日です。拡大防止の観点から、2学年ごとに密を避けながら実施します。たくさんの方に参観していただきたいところですが、各家庭から2名までとしていますので、ご理解をお願いします。マスクの着用や手指の消毒、会話を控える等についてもご協力ください。駐車場は、運動場を開放します。安全運転をお願いします。

参観時間

- ① 8:40~ 1年 3年
- ② 9:35~ 2年 5年
- ③ 10:40~ 4年 6年
- ☆ 11:45~ 下校



霊仙寺跡の見学



19日(火)に、3年生が松隈地区にある霊仙寺跡に出かけました。総合的な学習の時間の中で、6月から始めた「日本茶」をテーマにした学習の一環で、今回も特別非常勤講師として多良正裕先生にお世話になっています。霊仙寺は今から1300年以上前に建てられたお寺で、日本最初の茶樹栽培地とされています。バスを降りてから1200mほど歩きましたが、天気にも恵まれ、森林浴を楽しみながらの見学になりました。お弁当をもって家族で訪ねてみるのもよさそうな場所です。



授業研究会 5年生

13日(水)に5年1組で算数の研究授業が実施されました。台形の面積を求める内容です。子供たちは形を切ったり合わせたりしながら、長方形や平行四辺形に変形させて面積を導き出していました。子供が書いた日記で「今日は研究授業だった。みんな石になった」というものがありますが、そんなことはなく、主体的に活動し、積極的に発表していました。学校HPで授業の様子を少し紹介しています。